

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣商業高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和6年11月6日(水) 13:30~15:30
- 3 開催場所 大垣商業高等学校 校長室
- 4 参加者

会長	栗山 利宏	大垣ミナモソフトボールクラブ専務理事
副会長	栗田 恵世	JP コーチ&コンサルティング(株) 代表取締役
委員	堀 和英	和合地区 連合自治会長
	日比野 幸江	和合地区 民生委員
	川瀬 智子	本校PTA 副会長
	馬場 舞	本校PTA 会計監査
	吉田 大介	岐阜協立大学 事務局長
	杉崎 康宏	大垣観光協会 副会長
	田中 禎一	大垣西ロータリークラブ 青少年育成委員長
	金森 律子	株式会社リリフル
学校側	増田 康宏	校長
	山田 理嗣	副校長
	小森 妙子	事務部長
	平松 均	教頭
	立川 喜教	教頭
	瀬瀬 サオリ	教務主任(全日制)
	井村 仁美	教務主任(定時制)
	後藤 有喜	連携推進部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 地域と連携した教育活動に関する事項について

- ・本校生徒によるプレゼンテーションを見ての意見交換
- ・本年度の地域連携に係る取組の進捗状況と今後の予定について報告

意見1

非常にボリュームのある発表で、やや早口になるのは仕方ないと感じるが、ポイントで挟まれる俳句についてはもう少しゆっくり話すなどの工夫があっても良い。

意見2

大垣と俳句のつながりなどを説明してもよいのではないか。

意見3

どのくらいの生徒がこのような外部連携に取り組んでいるのかが知りたい。

意見4

高校生がこのような企業課題に取り組んでいることに感動した。

意見5

今年度は19社と連携を行っている。このような外部へ出ていく取り組みを行うと、卒業生から声をかけていただき、次々に新しい展開が生まれてくる。このような流れの中で連携先が増えていっている。

意見6

生徒のアンケートなどから「自分がその会社の社員となったような錯覚を覚えた」「働くことの恰好よさを感じた」などの声があり、外部連携の取り組みにより生徒が変化していることを感じている。

(2) 学校評価（外部評価）結果に関する事項について

- ・学校評価の結果について報告

意見7

外部評価の結果から、保護者から高い（90%以上）と評価された項目がないとのことだが、先生方は生徒のために手厚く、一人一人に合わせた指導をさせていただいていると実感している。

意見8

大垣商業の伝統と問われても、「挨拶」「部活動」「伝統訓 士魂商才」などと答えられない保護者もいるのではないか。

意見9

先生方が一生懸命取り組んでいただいていることが良く分かる。地域の子どもたちを見ていると、大垣商業に入学後、挨拶がとても良くなった。

意見10

昔はこれほどの企業連携は行われていなかったが、いつ頃からこのような活発な取り組みが行われているのか。

- 本校では以前から企業連携を行っているが、今年度、校内の組織の中で「連携推進部」という分掌を立ち上げて、本格的に企業連携に取り組んでいるため、昨年度に比べて、連携事業数が約2倍となり、活発になっている。

意見11

調査数や質問項目の改善に取り組むと良い。何に向かったのの評価なのかを考えて取り組むと精度の良いアンケート（評価）となる。

意見12

定時制は、授業参観など特定の行事は設けず、いつ来てもらってもよいこととなっている。コロナ禍で来てもらうことができなかった時期があったが、今は以前のように参観が可能になったことを情報発信していきたい。

意見13

定時制のイメージは、昔とは異なる。卒業生が高校に近況報告に来ることから、先生が生徒のことを深く思い、よく見ていることが分かる。全日制・定時制共に素晴らしい教育がなされている。

(3) スクールミッション (案) について

意見14

「方策」がなくても良いのではないか。

意見15

「将来の地域に貢献し、地域に必要とされる人材の育成」をすっきりとさせても良いのではないか。

【その他の意見】

意見16

「未来留学成果発表会」は、地域の方に大商の取組を知ってほしいと立ち上げたものである。12月14日ソフトピアジャパンセンターで行うので、お声がけいただき、一緒に盛り上げていただきたい。高校時代にこのような取り組みを行い、将来、地元に戻って活躍するところまで、検証していきたいと考えている。

意見17

10万石祭りの後の清掃に大垣商業のインターアクトの皆さんに参加していただけた。ありがとうございました。

意見18

文化祭を見学させていただき、大変楽しませてもらえた。生徒の姿を見て、良識の範囲とけじめを意識して楽しんでいるように感じた。

意見19

ワークショップに協力をいただいている。生徒は、理解力・対応力が高い。お客様からの評判も良く、感謝している。

意見20

状況に応じた挨拶ができる生徒である。

意見21

様々な機会を与えていただき、感謝している。生徒たちが一歩踏み出していけるよう後押しをしていきたい。

6 会議のまとめ

- ・第2回学校運営協議会では、地域連携に関して、生徒による事例発表を参観し、担当者による進捗状況と今後の予定についての報告を受け、地域連携の在り方について様々な立場から意見が得られた。
- ・学校評価の結果に対する意見も踏まえ、今後の学校運営やふるさと教育推進の参考としたい。
- ・スクールミッションの提案に対して、委員の方より意見をいただいた。修正案を検討し、教育委員会に提出する。